

ゴーヤを育てよう！



○時期・・・旬は夏

家庭で育てる場合は、4月～6月に植え付けを行う。

(気温は20度超える頃がおすすめ)

収穫時期は7月中旬～10月頃(開花から15～20日で収穫が目安)

実がなると、最もおいしい時期は6月から8月(開花した後)

- ## ○効果・・・ツルを巻いて伸びていくので、 夏場の遮熱の効果がある。 →「ゴーヤカーテン」に！

私たちは、今回、うまく育ちませんでした。
「ゴーヤカーテン」ができるほど、
生い茂るまでに育たなかった。



○原因・・・生育に必要な温度不足

(適した温度20～30度)

肥料の過不足、日照不足

種まき前の準備不足

連作障害(同じ場所で毎年同じ種類や科の作物を続けて栽培することで、**土壌中の病害虫密度が高まったり、特定の栄養素が不足したり、土壌のバランスが崩れたりして、植物の生育が悪くなったり枯れたりする現象**)

受粉不良(虫が少ない環境では自然受粉が難しい)

摘心不足(植物の生長を調整するために行う「摘心」という作業を行わないこと、または不十分な状態)

○改善点・・・適温を保つことや、十分な水やりと肥料を与える

日当たりの良い場所で育てる

連作を避けることなど

○その他・・・ゴーヤは、肥料をたくさん必要とする作物である。

ゴーヤは、やや酸性の土壌(pH5.5～6.5)を好みます。過度に石灰を施すとアルカリ性に傾き、生育が悪くなることがあります。

